

# 地域の所得と雇用の創出を実現する海業の推進に向けた提言

自由民主党政務調査会  
水産総合調査会・水産部会

- 漁村・漁港は、高い鮮度の水産物、漁業体験、独自の風景や歴史など、「コト消費」や「トキ消費」のための大きなポテンシャルを有しており、毎年約2千万人の方が訪れている。
- 海業への関心が高まる中、漁業者をはじめとする地域の関係者が一体となって、海や漁村の地域資源の価値や魅力を活かした海業に一步を踏み出すことで、地元水産物の消費拡大や、漁業者の所得向上を実現し、次世代の担い手にもうかる産業、希望がもてる産業として漁業を継承していく。

## 1. 地域が大きな一步を踏み出すために必要な施策

- 【意識醸成・情報提供】 【人材確保・育成】 【取組体制の構築】 【民間活力の導入】
- 【水産業の発展に寄与する計画、地域内の経済波及効果】
- 【意欲ある地区におけるスピード感ある構想実現、条件不利地域等における推進、スモールスタートからの展開 等】



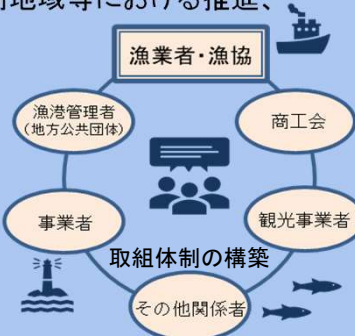
地域資源を活かした取組



民間活力の導入  
(レストランパス)



海業の担い手  
となる人材育成



## 2. 海業の裾野を広げ、発展させるために必要な施策

- 【体制強化】 【SDGsへの貢献、地域の課題解決】
- 【海に親しむ原体験の創出、インバウンドやワーケーション、釣りへの対応】 【海業の発信】



子どもの海での体験学習



インバウンドなどへの対応



様々なニーズに対応した  
受入施設の整備



SNSによる口コミを  
活用したプロモーション  
(漁港での釣り)



海業の情報発信 (ポスター)

5年間で新たな海業の取組をおおむね500件展開

海業が目指す  
将来像

<地域にとって>

<国民・消費者にとって>

- ・地域ににぎわいが生まれ、漁業がもうかる産業へ
- ・若者が楽しさや魅力を感じ、誇りを持ち、希望を持って入れる産業へ
- ・多様な雇用の機会や自己実現の場を提供  
海の地方創生を実現

【KPI】  
海業の新たな取組500件の展開により、海業に取り組む漁業者等の所得を10%向上させる。(令和8年度)

- ・国民の健全な心身を培い豊かな人間性を育む
- ・未来にわたる豊かな魚食文化の継承
- ・将来的な国民への水産物の安定供給

【KPI】  
漁村の交流人口を2,000万人(令和3年度)から2,500万人に増加させるとともに、子どもたちの海とのふれあいや漁業体験活動の実施件数を10%増加させる。(令和8年度)



漁業者の所得向上



漁港のにぎわい創出

水産業と漁村の持続的な発展



自民党



新鮮で美味しい魚を食べる機会の確保



子どもが海に親しむ機会の確保